

この特集に関する問合せ  
本所政策推進課 ☎25 2111内線529

## 未来の世代へ “健康”の贈り物

新しい予防法の開発に取り組む「鶴岡みらい健康調査」  
開始4か月で2,000人を超える皆さんに参加いただいています。

本市は、将来の新しい市民健診や未来世代の健康づくりに役立てるために、鶴岡が世界に誇る「メタボローム解析」を取り入れた世界初の健康調査（鶴岡メタボロームコホート研究）を、慶應義塾大学、鶴岡地区医師会、荘内病院、庄内保健所、市内人間ドック実施医療機関を始めとする地域の保健・医療機関と連携、協力しながら進めています。

この調査には、たくさんの市民の皆さんの協力が欠かせません。今後ともご協力をお願いします。



### 健康なまち 鶴岡を目指して！



調査責任者  
慶應義塾大学医学部  
武林 亨 教授

ここ鶴岡をより健康に暮らせる地域にしたい。そんな思いから、鶴岡市、慶大先端研、地域の医療者が力を合わせ、今年4月に「鶴岡みらい健康調査」を開始しました。

今年度は、荘内地区健康管理センターで鶴岡市の人間ドック健診を受診される皆さんに調査へのご協力をお願いし、すでに2,000人を超える方に参加をいただいています。参加の意思表示をくださった皆さんに心より感謝申し上げます。今年度後半から平成25、26年度にわたっては、より多くの市民の皆さんにご参加いただける機会を設けるように準備していきます。「鶴岡を健康に」「鶴岡発の新しい健診を」を合言葉に地域一丸となって取り組んでいますので、今後とも、ご協力をお願いします！



### 調査 スタッフの 皆さんから

こんにちは！「鶴岡みらい健康調査」のスタッフです。毎日、人間ドックを受けにいらした市民の皆さんから温かい言葉を掛けていただき、感謝の気持ち一杯で仕事をしています。先日は、60歳代の女性が、「将来のためになる良いことなので、ぜひ参加したいと思って来ました」とおっしゃってくださいました。私たちも気を引き締めて頑張っていきます！

### 「鶴岡みらい健康調査」とは

がん、脳卒中、心臓病などの発症に、体質的な要因と生活習慣とがどのように影響し合っているのかを解明したり、病気を予測する指標を発見したりするために、地域ぐるみで長期にわたって取り組む調査です。

市内で人間ドックを受ける際に、本調査への協力で同意した方を対象として、人間ドックの血液検査と尿検査の際に通常より少し余分に試料としていただく他、生活習慣に関わるアンケートへの回答をお願いします。

▶詳しくは、広報「つるおか」2月1日号をご覧ください

生活習慣病は予防が重要であり、また発症した場合でも早期発見、早期治療が最も有効です。そのため、人間ドックなどを受け、自覚症状がない時期で発見することが大切です。がん、高血圧、糖尿病などの発症リスクが高い人が、より精密な検診を受けられたら、どんなに良いことでしょうか。

今回開始されたコホート研究は、メタボローム解析やゲノム解析を用い、多くの病気の発症リスクが高い方のチェックを可能にすることが目的の一つです。長い時間と多くの市民の方のご協力が必要とされますが、生活習慣病発症の原因を究明し、さらに新たな治療法の開発までも望めると思います。

これからの日本は超高齢化社会に突入するといわれ、高齢者に多い生活習慣病の克服が必要とされています。日本に、そして世界に向け、鶴岡発の健康管理と病気の治療に関する斬新な提案ができることを期待しています。

## 鶴岡発の 斬新な提案を



荘内病院  
三科 武 院長

## 人類の希望の 実現に向けて



鶴岡地区医師会  
三原 一郎 会長

病気をすることなく、健やかで、豊かな人生を送りたい。人間、誰もが抱く希望だと思います。病気を早期に診断して治療したり、病気にならないよう予防をしたりすることで、その希望をある程度かなえることは可能なのです。

「鶴岡みらい健康調査」は、血液を調べるだけで、「糖尿病になりやすい体質だからしっかり予防しましょう」、「がんの早期なので早く治療をしてください」と言える、今ではまだ夢のようなことを目指した調査・研究です。

実用化は、少し未来のことになりますが、慶大先端研の先端技術と鶴岡市民、鶴岡地区医師会などの全面的な協力で、人類の希望が一步前進しようとしているのです。鶴岡発のこの調査が、病気をすることなく、健やかで、豊かな人生を送りたいという世界の人々の希望の実現へ向け、大きな成果を挙げることを大いに期待したいと思います。

調査に  
期待します

## 地域の健康づくりに 参加しています！

「鶴岡みらい健康調査」チームは、からだ館情報ステーションと合同で、健康に関する講話や出前講座などを行っています。5月には、鶴岡市食生活改善推進員の皆さんに、「健康で長生き！その土台は食生活にあり」と題して、野菜と健康の関係についてお話ししました。今後は、夏休みに小学生を対象とした「自由研究おうえん隊」に、スタッフの医師や管理栄養士が講師として参加し、子供たちと一緒に楽しく学びます。地域で健康づくりに取り組む際は、ぜひ「鶴岡みらい健康調査」チームに声をお掛けください。

## 「鶴岡みらい健康調査」及び、地域の健康づくりに関する 問合せ

慶應義塾大学先端生命科学研究所からだ館がん情報ステーション（〒997 0035 市内馬場町14 1 鶴岡タウンキャンパス内）☎29 0806 \*mirai@iab.keio.ac.jp

来所または電話での問合せは、月曜～土曜日の午前10時～午後4時（土曜日は午後2時まで）をお願いします。休館日あり。

このたび、「鶴岡みらい健康調査」の体制が出来上がり、登録も順調に進んでいることをお喜びします。

我が国には、幾つかの大きなコホート研究があります。中でも、「九州の小さな町の大きな研究」と言われる久山町研究は有名です。こうした研究のおかげで、質の高い健康情報が続々と得られています。これらは、寿命を延ばしたり、健康寿命を獲得したりするのに大きな貢献をしています。

保健所も、こうしたコホート研究の結果から、様々な情報を活用し、市民の健康増進に役立っています。

今回の調査が進むと、私たちは鶴岡市独自の健康情報を手にすることができます。市民にとって、これは何にも増して「宝物」となり、未来への「贈り物」として胸を張って子孫に伝えられるものとなります。より多くの市民の方の参加を期待します。

## 私たちの宝、 そして未来 への贈り物



庄内保健所  
松田 徹 所長